

マネージメント用スタックモジュール

AT-WDM03C ユーザーマニュアル

このたびは、AT-WDM03Cをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、2台から4台までの1CHギガビットイーサネットWDM「CentreCOM WD1001」および2CHギガビットイーサネットWDM「CentreCOM WD1002」（以下WD1001/WD1002）を、1つのSNMPマネージメントモジュール「AT-WDM03」で、一括して設定、診断するためのマネージメント用スタックモジュールです。本製品は前面パネルにスタック用のRJ-45ポートをIN、OUT各1ポート装備しており、1つのAT-WDM03に対して、本製品を3つまでスタック接続することができます。そして、本製品が取り付けられた機器は、スタック接続されたAT-WDM03経由で設定、診断を行うことができるようになります。

このユーザーマニュアルをお読みになり、正しい設置を行ってください。また、本製品を取り付けるWD1001/WD1002、および接続するAT-WDM03のマニュアル、リソースノートもあわせてご覧ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

1 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかどうか確認してください。また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれますので、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

- AT-WDM03C 本体
- スタックケーブル
- シリアル番号シール (2枚)
- 製品保証書
- ユーザーマニュアル (本書)

2 各部の名称と機能

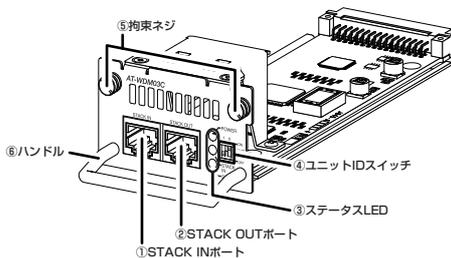


図1 外観図

- ① STACK IN ポート**
本製品をスタック接続するためのポートです。AT-WDM03に近い側に接続します。
- ② STACK OUT ポート**
本製品をスタック接続するためのポートです。AT-WDM03から遠い側に接続します。
- ③ ステータスLED**
本製品の状態を表示するためのLEDです。
- ④ ユニットIDスイッチ**
本製品のユニットIDを設定するためのディップスイッチです。
- ⑤ 拘束ネジ**
WD1001/WD1002に装着し、固定するためのネジです。パネル上に2個あります。
- ⑥ ハンドル**
本製品を取り外すときに使用します。

3 LED表示

本製品前面には、本製品の状態を示すLEDランプがついています。

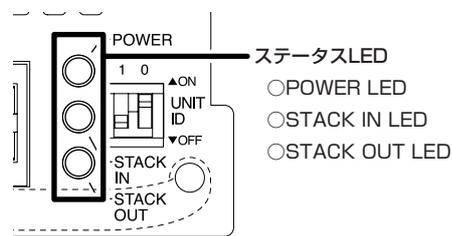


図2 LED図

LED	色	状態	表示内容
POWER	緑	点灯	電源が正常に供給されています。
		消灯	電源が正常に供給されていません。
STACK IN	緑	点灯	STACK IN ポートが、上位の（スタックケーブルの接続においてAT-WDM03に近い）機器に正しく接続されています。
		消灯	STACK IN ポートが、上位の（スタックケーブルの接続においてAT-WDM03に近い）機器に接続されていません。
STACK OUT	緑	点灯	STACK OUT ポートが、下位の（スタックケーブルの接続においてAT-WDM03から遠い）機器に正しく接続されています。
		消灯	STACK OUT ポートが、下位の（スタックケーブルの接続においてAT-WDM03から遠い）機器に接続されていません。



安全のために

必ずお守りください



警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。



雷のときはさわらない

異物、水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水がかかったり、異物が触れないように注意してください。万一水がかかったり、異物が触れた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。（当社のサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。）



異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがない

湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となります。



設置場所注意

取り付け・取り外しのときはコネクター・回路部分にさわらない

電源プラグをコンセントに差したままでは、コンピューターに電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外しを行う際は、コネクター・回路部分にさわらないように注意して作業してください。



感電注意

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・ 急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- ・ 湿気が多い場所や、水などの液体がかかる場所（湿度80%以下の環境でご使用ください）
- ・ 振動の激しい場所
- ・ ほこりの多い場所や、ジュースを敷いた場所（静電気障害の原因となります）
- ・ 腐食性ガスの発生する場所



静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクターの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。



取り扱いをいねいに

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。



お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で誤動作の原因になります。



機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、強く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



ぬらすな



中性洗剤 使用



強く絞る 禁止

お手入れには次のものは使わないでください

石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください）。



シンナー類 禁止

4 設置する前に

本製品の設置・使用を始める前に、必ず「安全のために」をよくお読みください。設置にあたっては、次の点にご注意ください。

- 傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。
- テレビ、ラジオ、無線機のそばに設置しないでください。
- メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置は避けてください。
- 本製品の上に物を置かないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- コネクタの端子に触らないでください。静電気を帯びた手（体）でコネクタの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。

5 WD1001/WD1002 への装着

本製品はホットスワップ機能に対応しております。使用中のWD1001/WD1002に本製品を装着、交換する際にWD1001/WD1002の電源を切る必要はありません。

1. 本製品を取り付けるモジュールスロットを準備します。
 - 空のモジュールスロットに本製品を接続する場合
WD1001/WD1002 前面のマネージメントモジュールスロットのカバーパネルの拘束ネジをドライバーで緩めて、カバーパネルを外してください。
 - 使用中のモジュールを交換する場合
使用中のモジュールの拘束ネジをドライバーで緩めて、モジュールを取り外してください。
2. 本製品をスロットに差し込みます。
本製品のガイドをWD1001/WD1002のスロットのガイドレールにそわせて、本製品前面のパネルがWD1001/WD1002 前面のパネルと揃う位置まで、押し込んでください。
WD1001/WD1002の電源がオンになっている場合は、本製品のPOWER LEDが点灯します。

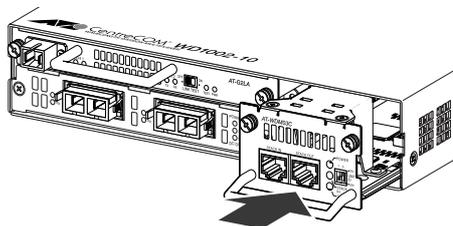


図3 本製品の取り付け

3. ドライバーで拘束ネジを締めて、本製品をWD1001/WD1002に固定してください。

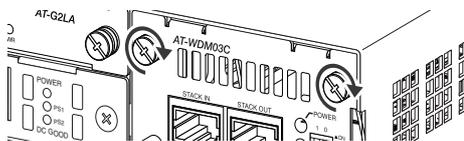


図4 本製品の固定

6 本製品のスタック接続

本製品をWD1001/WD1002に装着しただけでは、WD1001/WD1002の設定、診断を行うことはできません。他のWD1001/WD1002に装着したAT-WDM03と付属のスタックケーブルで接続することにより、そのAT-WDM03経由で、設定、診断が可能になります。1つのAT-WDM03と、3つのAT-WDM03Cを使用することにより、最大4台のWD1001/WD1002を管理することができます。本製品のスタック接続は、以下のようになります。

1. ユニットIDスイッチによりユニットIDを設定します。ユニットIDは、AT-WDM03がスタック接続された個々のAT-WDM03Cを識別するためのもので1～3が使用できます（ID0はAT-WDM03が使用します）。そのため、スタック接続されている別々のAT-WDM03Cに対して、重複したIDを設定することはできません。

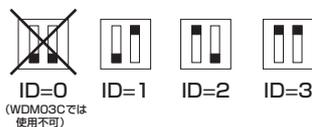


図5 ユニットIDの設定

ヒント 運用、管理を行いたしやすいよう、スタックケーブルの結線順にユニットIDを1から連続して設定することをお勧めします。

注意 ユニットIDの変更は、スタックケーブルを一旦外してから行ってください。電源がオンの状態でも、スイッチの操作とともにIDの変更は反映されます。
・ユニットIDは、同一スタック内のAT-WDM03Cにおいて重複しないように設定してください。

2. 本製品に付属のスタックケーブルを、AT-WDM03（またはすでにAT-WDM03にスタック接続されたAT-WDM03C）のSTACK OUTポートに接続します。

注意 スタック接続には、必ず本製品付属のスタックケーブルを使用してください。

3. スタックケーブルの反対側を、本製品のSTACK INポートに接続します。

7 トラブルシューティング

「故障かな?」と思われる前に、以下のことを確認してください。

- POWER LEDは点灯していますか?
 - POWER LEDが点灯しない場合は、WD1001/WD1002の電源がオンになっているか、また本製品がWD1001/WD1002に正しく取り付けられているかを確認してください。
- STACK IN、STACK OUT LEDは点灯していますか?
 - ポートが正しく接続されている場合、それぞれのLEDは点灯します。正しいスタックケーブルを使っているか、断線がないか、また接続先のAT-WDM03（もしくはAT-WDM03C）の電源がオンになっているかを確認してください。電源がオンになっていない機器が存在した場合、接続は中継されません。

8 製品仕様

環境条件	
動作時温度	0～40℃
動作時湿度	80%以下（ただし、結露なきこと）
保管時温度	-20～60℃
保管時湿度	95%以下（ただし、結露なきこと）
外形寸法（突起部含まず）	66.4(W)×161.3(D)×38.8(H)mm
質量	190g

9 保証と修理

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。本製品の故障の際は、保証期間の内外に関わらず、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

- アライドテレシス株式会社 修理受付窓口
Tel: ☎0120-860-332
携帯電話/PHSからは: 045-476-6218
月～金曜日（祝・祭日を除く） 9:00～12:00
13:00～17:00

● 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害（人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない）については、弊社はその責をいっさい負わないこととします。

10 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認の上、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- アライドテレシス株式会社 サポートセンター
<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/info/>
Tel: ☎0120-860-772
携帯電話/PHSからは: 045-476-6203
月～金曜日（祝・祭日を除く） 9:00～12:00
13:00～18:00

11 サポートに必要な情報

お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止め、迅速な障害の解消を行うために、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるように、以下の点に沿って情報をお知らせください。なお、都合によりご連絡が遅れることもございますが、あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。

● 一般事項

すでに「サポートID番号」を取得している場合、サポートID番号をご記載ください。サポートID番号をお知らせいただいた場合には、ご連絡先住所などの詳細は省略していただいてもかまいません。

- ・サポートの依頼日
- ・お客様の会社名、ご担当者
- ・ご連絡先
- ・ご購入先

● ご使用のハードウェアについて

製品名、製品のシリアル番号（S/N）、製品リビジョンコード（Rev）などのハードウェア情報をお知らせください。製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品底面のバーコードシールに記入されています。

（例）



● お問い合わせ内容について

- ・どのような症状が発生するのか、それはどのような状況でまたどのような頻度で発生するのかをできる限り具体的に（再現できるように）お知らせください。
- ・可能であれば、早期解決のために、エラーメッセージやエラーコードをお送りください（パスワードや固有番号など差し障りのある情報は、抹消してお送りくださいますようお願いいたします）。

● ネットワーク構成図について

- ・ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図をあわせてお送りください。
- ・他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

12 ご注意

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。

また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

© 2004 アライドテレシスホールディングス株式会社

13 商標

CentreCOMは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

14 マニュアルバージョン

2004年 3月	Rev.A	初版
2004年 3月	Rev.B	2版 誤記修正
2004年 10月	Rev.C	3版 記述変更